建設現場における熱中症対策

2020年10月23日

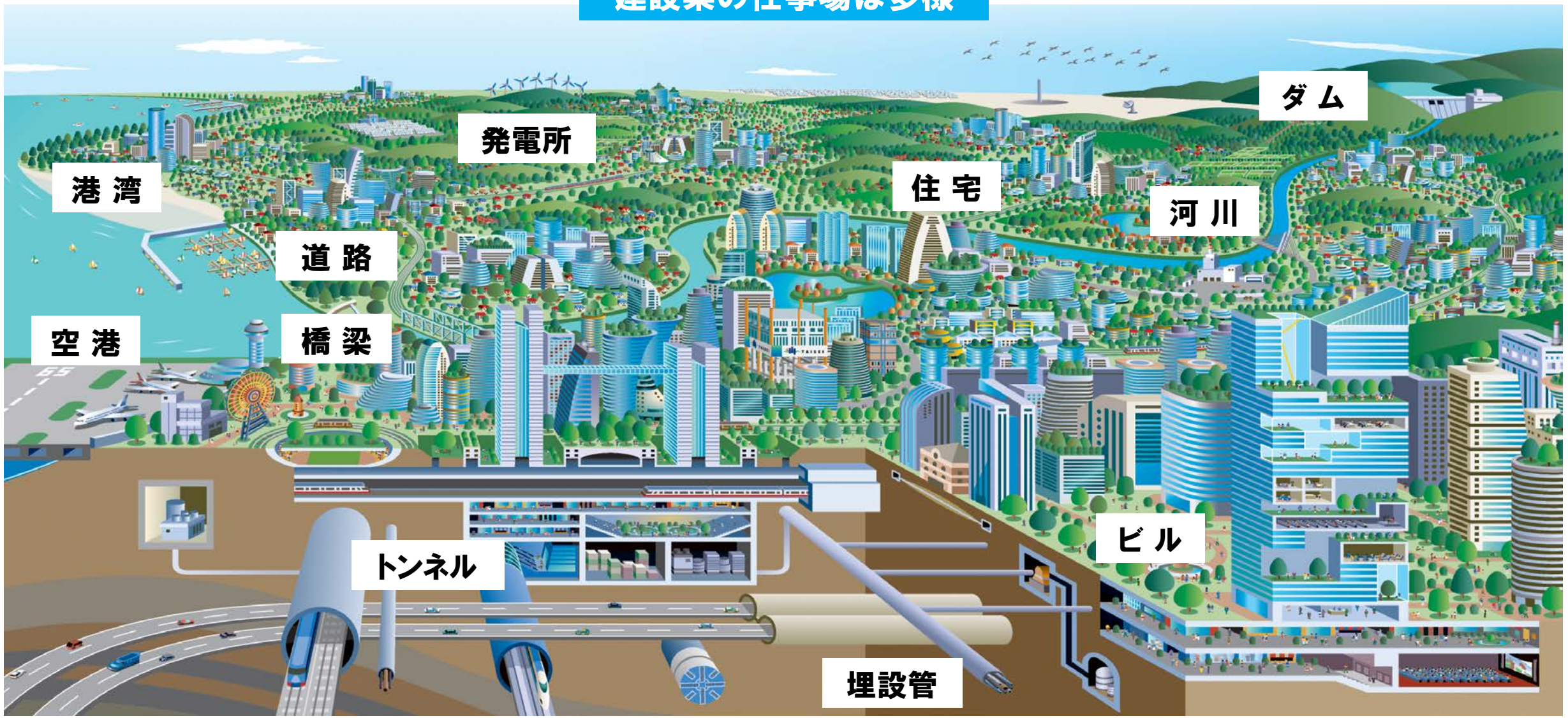
TAISEI 大成建設株式会社

For a Lively World

■ 近年の猛暑と建設現場の熱中症リスク

TAISEI
For a Lively World

建設業の仕事場は多様



■ 近年の猛暑と建設現場の熱中症リスク

金属製のデッキ上に直射日光が降り注ぐ

真夏の作業員

■ 暑熱順化（暑さに慣らすこと）の重要性

大成建設の
教育用ポスター

■ 水分・塩分の補給（熱中症対策の基本）

OR

＋

スポーツドリンク

水分

塩分

■ ＷＢＧＴ（暑さ指数）の活用

携帯型WBGT測定器（一例）

ＷＢＧＴによる管理の目安

31℃～	危険
28～31℃	厳重警戒
25～28℃	警戒
21～25℃	注意
～21℃	ほぼ安全

■ 作業環境の改善

送風機

ミスト冷却装置

涼しい休憩所（クーリング ルーム）

■ 空調ファン付き作業服の導入

夏の建設現場の救世主

大成建設社員のユニフォームとしても採用

■ 熱中症対策の教育（予防）

大成建設の
教育用ポスター

■ 熱中症対策の教育（発生時対応）

大成建設の教育用ポスター

■ 声掛け運動（お互いに助け合う）

大成建設の教育用動画

■ 手のひら冷却（新しい試み）

大成建設の
教育用ポスター

■ 新型コロナウイルス対策と熱中症

大成建設の教育用ポスター

■ 新型コロナウイルス対策と熱中症

職長たちによる飲み物の準備風景

マスクの替わりにマウスシールドを着用

ご清聴ありがとうございました

TAISEI 大成建設株式会社

For a Lively World